

JC NEWS

2008

愛が溢れる
社会の実現に向けて

3月号

社団法人
北九州青年会議所
<http://www.kitakyushu-jc.jp/2008/>
事務局
〒802-0082
北九州市小倉北区古船場町1-35
北九州市立商工貿易会館 6F
TEL 093-531-7910
FAX 093-551-0212
E-MAIL room@kitakyushu-jc.jp

Kitakyushu JC Report 2008

JCの力を進化させよう

今回(社)日本青年会議所でご報告させていただきます。

(社)日本青年会議所人間力大賞推進委員会

日時 ■ 2月22日(金)～24日(日)
場所 ■ 北九州青年会議所事務局



がんばれ!!
(社)日本青年会議所 出向者

社団法人 日本青年会議所 人間力大賞推進委員会 委員長 広本 誠治君

2月23日(土)・24日(日)(社)北九州青年会議所事務局にて(社)日本青年会議所人間力大賞推進委員会第3回委員会を開催いたしました。(社)日本青年会議所が主催する「人間力大賞」は、光り輝く傑出した若者を選出する青年版国民栄誉賞です。「気高き日本」の礎となる模範的資質を発揮した方々を発掘し更なる飛躍につなげ、主役として自立した市民一人ひとりが主体的・自発的に参画できる社会の実現を目指し、ローカルコミュニティ復活のため、委員会では現在エントリーの推進・協賛企業及び後援団体へのアプローチ・選考会及び式典祝賀会の準備を進めております。「人間力大賞」を成功させるためには出向メンバーだけではなくLOMのちからが必要です。今後ともご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。なお事業詳細につきましては【人間力大賞ホームページ <http://www.ningenryoku.org/>】をご覧ください。最後に今回数多くのLOMメンバーのサポートのもと充実した委員会を開催することができました、日本中より委員会に出席したメンバー一同大変喜んでいただくことをご報告いたします。

社団法人日本青年会議所人間力大賞推進委員会 総括幹事 角田 周一

社団法人 日本青年会議所 人間力大賞推進委員会 出向者 委員長:広本 誠治君 総括幹事:角田 周一君 委員:許斐 智夫君・吉武 太志君・関 宏一郎君・平野 真一郎君・宮熊 伸一君・壺山 貴生君



(社)北九州青年会議所メンバーで出向者の応援をお願いします。

九州厚生年金会館 機能存続を求める市民運動

～文化のかおるまち北九州の新たな文化創造へ向けて～
「シンポジウム・チャリティーコンサート」

日時 ■2月11日(祝)
場所 ■九州厚生年金会館
ウェルシティ小倉グランドホール

2月11日(祝・月)九州厚生年金会館ウェルシティ小倉グランドホールにおいて、『シンポジウム・チャリティーコンサート』が開催されました。政府は、全国に328ある年金福祉施設を譲渡・廃止し売却益を国の特別会計に戻すこととし、2005年10月1日に独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構(FRO)を設立しました。本市にある九州厚生年金会館も同様で、2008年9月には廃止・売却が決定していました。そこで、1984年設立以来、文化・芸能の発展や地域社会の活性化に大きく貢献し、一流アーティストのコンサートなど数多く催され、また市民や企業などの募金約2億円で設置されたパイプオルガンを備える同会館を何とかして残そうと思い、私たち(社)北九州青年会議所は65の構成団体ともに連携し、40万人を超える署名活動を行いました。シンポジウムにおきましては、パネルディスカッションが行われました。パネラーとして西川厚生労働副大臣・北橋北九州市長・斉藤明治学園中等学校校長・蓮井北九州シティオペラ副理事長をおむかえし、コーディネーターとして中柴直前理事長(事務局長)が務めました。また、コンサート当日は、客席が満席になるほどの市民が集い重渕北九州商工会議所会頭(実行委員長)より北九州市に陳情書を手渡すこととなりました。プログラムでは、シンポジウムやパイプオルガン演奏、オペラ合唱、クラシック演奏、ポップスコンサートを行い、改めて同会館の機能の素晴らしさが証明されたものとなりました。エンディングでは会場内の熱気に包まれた中、飯野理事長による“まもろう”というシュプレコールを多くの市民の方々と一緒に声高らかに叫び、コンサートが終了しました。北九州市内最大の客席数(2200席)を有する九州厚生年金会館ウェルシティ小倉グランドホールは新たな文化を創造する為に、地域に根付いた大切な施設です。『シンポジウム・チャリティーコンサート』にご協力頂きました青年会議所メンバーの皆様ありがとうございました。

地域愛推進委員会 副委員長 得丸 清司

市民の熱い
思いを
結集。



永猿会厄払い

日時 ■2月13日(水)
場所 ■八坂神社

朝、北九州に久しぶりに大雪が降った日、夕方になっても路肩にまだ雪が残っていた2月13日、小倉北区の八坂神社に於いて、堀口隆祐船長率いるアポロ44号(昭和44年生まれの会)メンバー主催による今年度卒業予定の永猿会(昭和43年生まれの会)メンバー32名の「厄払いの儀」が厳かな雰囲気の中、執り行われました。その後、「稚加栄」に移り、100名近いメンバーによる懇親会が行われ、その席で、アポロ44号よりピンクの素敵なオリジナルネクタイ(厄除けには、身につける長いものかいいそうです)を頂きました。懇親会では、ビンゴゲームやマネキンを使ったアトラクションなどで盛り上がり、永猿会メンバーを楽しませてくれました。卒業予定者一同は、ラスト・イヤーとなる今年一年全力疾走で青年会議所活動を満喫し、素敵な思い出をたくさん作ってまいります。堀口隆祐船長率いるアポロ44号メンバーの皆さま、心温まる「厄払い」を演出していただき、本当にありがとうございました。

永猿会(昭和43年生まれの会) 泉 日出夫

ラスト・イヤーを全力疾走。



2月度例会

日時 ■ 2月8日(金)
場所 ■ 北九州国際会議場

今求められる
リーダーシップとは。

(株)日本創造研究所 田舞 徳太郎氏

2月8日(金)北九州国際会議場において(社)北九州青年会議所2月度例会が開催されました。飯野理事長挨拶では、1月を振り返り新年例会・祝賀会の成功、京都会議の参加で得たもの、持帰る事のできたものを再度考えて今後に生かしてもらいたいと話がありました。また青年会議所メンバーはまちづくりのリーダーとして、この1年間立てた計画について「行動する」ということを大切にしてもらいたいと熱望し話を結びました。講演会におきましたは(社)日本青年会議所 研修担当常任理事や副会頭を歴任してこられた(株)日本創造研究所代表取締役 田舞徳太郎氏を講師にお迎えし「今求められるリーダーシップとは」を演題にご講演いただき、170名を超えるオブザーバーが参加していただきました。講演では青年会議所での経験も織り交ぜながら青年会議所の目指す「明るい豊かな社会」の実現に向けた話を頂き、その理念、理想を企業経営に、地域に、日本に反映させていくことの大切さをアドバイスして頂きました。「人生で上手くいっている人間は学ぶことを習慣化し、お金も時間も有効につかっている」との言葉どおり、個人の能力の向上を図り、自分に与えられた役割を身につけることによって、今後の青年会議所活動や会社経営においてビジョンを持って学ぶことの大切さを教えられた講演となりました。講演会後には通常総会が行われ、07年度専務理事の古野先輩より2007年度事業報告及び会計報告があり、本年度専務理事の宝亀君より2008年度事業計画及び収支予算(案)が発表され満場一致で承認されました。

例会委員会 戸町 志穂

(社)北九州青年会議所
理事長 飯野 一義君

福岡ブロック協議会 ブロックアカデミー開校式

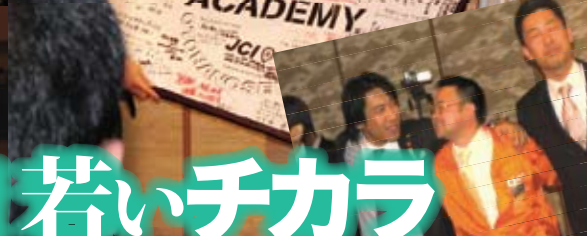
日時 ■ 2月23日(土)
場所 ■ 福岡リーセントホテル

2月23日(土)(社)日本青年会議所九州地区福岡ブロック協議会アカデミーグループの第26期開校式が開催されました。講演会では(社)日本青年会議所の安里繁信副会頭が青年会議所活動を通しての様々な出会いや体験によって、青年会議所メンバーとしてさらに1人の人間として飛躍的に成長していった波乱万丈の道のりを熱く語って下さいました。講演の最後の質疑応答でも厳しさの中にも温かさがあるお答えをして下さいました。懇親会の部では委員会紹介があり出向している岩本委員長をはじめ5つの委員会がそれぞれテーマに沿った内容で各委員会のPRを行いました。閉会宣言後にはブロックアカデミーメンバー全員で21LOM理事長の皆様をはじめ、LOMメンバーの皆様をお見送りさせていただきました。今回はブロックアカデミー最初の全体事業で「感謝」をテーマに新しい仲間と共に協力して行いました。これから1年間のブロックアカデミー活動のスタートに相応しい盛大な開校式となりました。

(社)日本青年会議所 九州地区協議会 福岡ブロックアカデミー第1委員会 原田 圭



アカデミー第1委員会 委員長 岩本 哲也君



羽ばたけ!! 若いチカラ

出向者 アカデミー第1委員会: 檜橋 礼子君・平原 雄一君・原 美由紀君・原田 圭君
アカデミー第2委員会: 岸本 秀康君・戸町 志穂君
アカデミー第3委員会: 尾尻 憲一君・小高 伸君



機種により閲覧できない
ページや画像があります。

到津の森公園 ちからの会便り②

今年度の入場者数は昨年度を上回る入場者数が予想されます。これは、夜間開園の開催などの工夫が実った結果だと考えます。夜間開園時のお客様はカップルが多く、昼間の行動とはまた一味違った、動物たちの神秘的な様子を楽しんでいるそうです。園内はライトアップ照明や誘導灯で演出され、ひっそりとしたムードがロマンチックな気分を高めていきます。3月29、30日、4月5、6日は20時まで夜間開園がごございます。デートの計画に是非いかがですか。

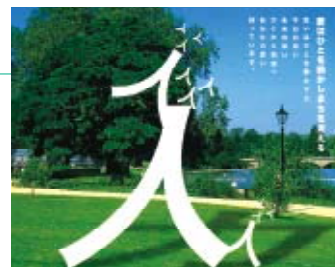
到津の森公園 ちからの会 幹事長 有江 大輔



北九州人間力大賞2008 選考会が始まります。

4月は北九州人間力大賞の選考会の月です。行政代表者や過去の人間力大賞受賞者等を審査員にお招きする予定で、4月14日(月)に最終選考が行われる予定です。優秀賞受賞者は日本青年会議所人間力大賞にエントリーすることになっています。北九州から全国へ人間力溢れる人々を発信していくための最初のステップになります。地域に根ざして情熱を持って活動されている人達を北九州青年会議所メンバーで応援していきましょう。

会員開発委員会 委員長 野崎 誠一郎



第23回「積木の箱」授与式

第23回 公益信託北九州青少年健全育成基金「積木の箱」授与式が2月29日、15時よりホテルクラウンパレス小倉にて執り行われました。「積木の箱」とは1983年、北九州青年会議所が30周年の記念事業として始めたもので、青少年の健全育成、非行防止活動に取り組んでいる個人・団体へ活動資金の助成、顕彰を行うものです。第23回目となる今回は、8団体の公募があり運営委員会の審議の下、助成が決定されました。授与式では、中柴運営委員長の挨拶後、各授与団体代表者との記念撮影が行われ、この助成金が一人でも多くの青少年の健全育成に役立てられることをお約束していただきました。私も今回初めて「積木の箱」に携わり、改めてこのまちに生まれ育った一人として子どもや青少年の健全育成の重要性を強く感じました。

アカデミー第2委員会 委員長 前田 勇人



例会のごあんない

日時 ■ 4月9日(水)18:30~21:30
場所 ■ 北九州国際会議場

4月度例会は4月9日(水)に北九州国際会議場において講師に日本政策投資銀行地域振興部審議役の傍士銚太氏をお招きし「地域スポーツから北九州の未来を創造しよう」を演題にご講演いただきます。今回、一般参加の方は参加費無料となっております。講師の講演時間は19:05~21:00に行われますので、メンバーのご家族、知人、会社関係の方をお誘いの上ご参加お願いいたします。

お問い合わせ先:例会委員会 委員長 平原 潤

台北JC公式訪問

日時 ■ 4月11日(金)・12日(土)・13日(日)
場所 ■ 11日(金)ウエルカムパーティ・ステーションホテル小倉
12日(土)フェアウェルパーティ・小倉城
13日(日)2次会・黒ばた

4月11日(金)から13日(日)の日程で、台北市国際青年商会メンバーが北九州の地に訪れます。姉妹LOM締結以降38年間に渡り、互いの先輩方が育んできた友情を受け継ぎ、また新たな友情の芽を育みましょう。台北市国際青年商会メンバーも熱い思いをもって北九州を訪れます。是非、多くのメンバーで彼らの思いに応えお出迎えしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ先:台北交流委員会 幹事 鮫島 康弘